

第2章
3 施策領域

スポーツ・文化

あるべき姿(概ね30年後)

- 広島東洋カープや広島交響楽団といった戦後復興の象徴として県民と支え合い、歴史とともに築いてきたプロフェッショナル団体等の取組や、駅伝や広島神楽など、地域が大切に育んできた、全国にも誇れるアマチュア団体等の取組によって積み重ねられてきた「広島のスポート・文化の伝統」に、時代が求める新たなスポーツや文化芸術の要素を取り込みながら、更に磨いていくことで、地域への愛着や誇りの醸成が進み、地域経済の活性化にも結びついています。

目指す姿(10年後)

- 地域の多彩なスポーツ資源に対する県民の認知が高まり、それらを活用した地域づくりの取組が県内各地で盛んになることで、新たなにぎわいの創出や地域経済の活性化などの成果が現れ始めています。
- 多くの県民が野球やサッカーといった身近なスポーツに限らず、都市と自然の近接性という本県の強みを生かし、マリンスポーツやウィンタースポーツ、アーバンスポーツ、eスポーツといった多様なスポーツを楽しんでいます。
- スポーツを「する」だけでなく、県内のトップチームやアスリートの活躍を「みる」ことや、スポーツボランティアなどのスポーツ活動を「ささえる」輪が広がることで、県民同士の一体感が高まり、広島が新たな「スポーツ王国」として広く認知され、地域への愛着や誇りが醸成されつつあります。
- パラスポーツについて県民の認知が高まり、障害の有無や、年齢、性別を問わず、誰もが参画し、楽しむことで、スポーツが多様性を認め合うきっかけとなっています。
- 多様な文化芸術について、県民の様々なニーズに応じた、「鑑賞する」「自ら体験する」ことができる機会が充実し、多くの県民が参画しています。
- 広島を代表する文化芸術として、神楽や交響楽団などが県内外から高く評価されることで、文化芸術に対する県民の関心が高まり、親しむ人が増え、地域への愛着や誇りが醸成されつつあります。
- 地域の歴史文化に触れることができる機会が充実し、また、こうした歴史文化の情報が一元的に集約され、容易にアクセスできるなど、地域の歴史文化を知ることができる環境が整い、県民の理解が進んでいます。

指標

	現状値	10年後の目標値(R12)
スポーツを楽しめることを誇りに思う県民の割合	52.4%(全国1位) (R1)	65%
週に1日以上スポーツ実施率	県:41.8%(国:53.6%) (R1)	65%
過去1年間に文化芸術活動(鑑賞・体験等)に参加した県民の割合	鑑賞活動:48.3% 体験活動:19.5% (R2)	鑑賞活動:80% 体験活動:50%

用語解説 アーバンスポーツ…都市の遊びの中から生まれた若者に人気のあるスポーツ(スケートボードやスポーツクライミングなど)を、音楽やファッション性を伴い、都市的なイメージを持つ一連の競技群。
eスポーツ…Electronic Sportsの略。コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称。

目指す姿の実現に当たって考慮すべき課題

- 広島県の各地域には、世羅町の駅伝や北広島町のソフトテニスなど、地域に根付いたスポーツや、幅広いスポーツが体験できる豊かな自然環境など、多彩なスポーツ資源がありますが、必ずしも地域の住民に広く認知されておらず、また、知見やノウハウ、戦略性の不足からスポーツ資源を活用した取組が地域の活性化などにつながっていません。
- 県内には、野球やサッカーに加え、バスケットボール、ハンドボール、ホッケー等多くのトップチームが存在し、全国的に活躍していますが、一部のスポーツチーム以外は県民に広く浸透していません。
- パラスポーツについては、「裾野の拡大」から「競技力の向上」まで取り組んでいるものの、全国に比べ取組が遅れており、パラスポーツについての県民の認知は十分ではありません。
- 競技力の向上においては、国民体育大会男女総合成績8位以内を目標に掲げていますが、長い間達成できておらず、特に、ジュニアアスリートについての発掘・育成・強化が必要です。
- 県民の文化芸術に対する意識や価値観の多様化により、文化芸術の分野が広がっている一方で、分野によっては高齢化による活動の低下や認知度が低いことなどから、自らの価値観にあった文化芸術に出会える機会が十分に確保されているとは言えません。
- 本県は、中国地方唯一のプロオーケストラ「広島交響楽団」や、民俗芸能として地域で親しまれている広島神楽などの文化資源を有していますが、県民に十分浸透しているとは言えません。
- 広島県の歴史文化については、アンケート調査において「江戸時代の広島県の歴史についてよく知っている」と回答した者の割合が22.8%となっているなど、県民に十分に関心を持たれていません。
- 新型コロナの影響により、スポーツ・文化への関わり方が、従来から大きく変化していく可能性があります。

目指す姿の実現に向けた取組の方向

- 1 スポーツを活用した地域活性化**
県内各地域が取り組む地域の特徴あるスポーツ資源を活用した地域活性化に向け、スポーツアクティベーションひろしま(SAH)が中心となって、戦略立案や関係団体等とのネットワークの構築、関連情報の発信等を支援します。
- 2 誰もがスポーツに親しむ環境の充実**
県民がスポーツに身近に接する機会を増やすため、スポーツへの「する」「みる」「ささえる」といった多様な関わり方を促す環境を整備します。
各競技団体の活動やスポーツに関する地域の取組、スポーツ関連施設等の情報発信を行い、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツ施設の利便性の向上に努めます。
トップ広島や大手ニュースサイト等と連携し、県内トップチームやアスリートの情報発信や県民との交流機会の創出に取り組み、県内トップスポーツの観戦への誘客、満足度の向上など、県民の応援環境の充実につなげるとともに、新しい生活様式にも対応できる、スポーツとの新たな関わり方の確立にも取り組みます。
年齢や性別、障害の有無等を問わず誰もが参画できるパラスポーツの認知を高め、スポーツに触れる場や機会を地域に広く展開することで、全国的に下位となっている高齢者の健康寿命の延伸や障害者の方々の社会参画につなげるとともに、多様性が尊重される社会の実現に向けて機運の醸成を図ります。
- 3 スポーツ競技力の向上**
子供の能力や意欲に応じたスポーツをする機会の提供や、最先端のトレーニング、プロアスリートとの交流などを支援することにより、競技力向上に取り組みます。
本県アスリートの効果的・効率的な強化を図るため、データやAIを積極的に活用します。
- 4 文化芸術に親しむ環境の充実**
県内施設を有効活用した文化芸術活動の発表機会の提供や、幅広い層が楽しめる展覧会の開催等について、民間の取組とも連携しながら行うなど、県民それぞれの価値観に合った文化芸術に接し、また参加できる機会を拡充します。また、新しい生活様式にも対応できる、文化芸術の新たな楽しみ方の確立にも取り組みます。
広島交響楽団や広島神楽などの広島県の文化資源の魅力を効果的に発信する取組の支援等を行います。
これまであまり知られていない広島県の歴史文化の情報についても体系的に整理した上で分かりやすく発信していくなど、地域の歴史文化を知っていただくための環境整備に取り組みます。

スポーツアクティベーションひろしま(SAH)…スポーツを通じた魅力ある地域づくりに向け、県・市町・スポーツ団体等、様々な主体が一体となって取組を進めていくための組織(広島版スポーツコミッション)。